

福井県感染症発生動向調査速報

<<令和4年>>

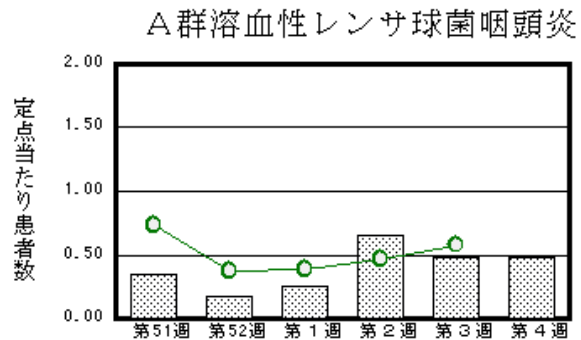
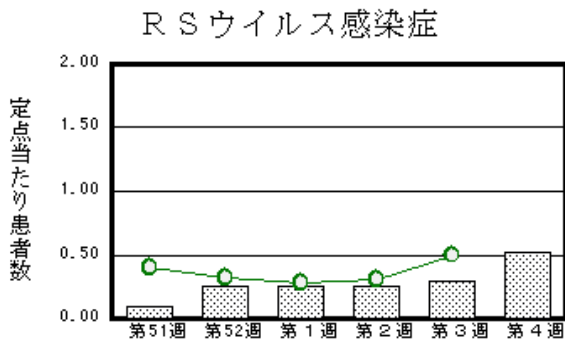
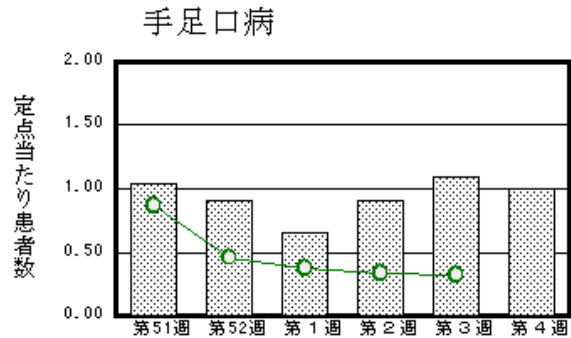
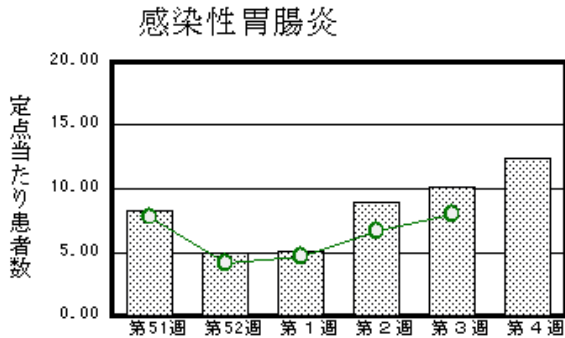
<週報> 第4週 (令和4年1月24日～1月30日)

発行日: 令和4年2月2日

発行: 福井県健康福祉部保健予防課
福井県衛生環境研究センター
kansen@erc.pref.fukui.jp

◆注目疾患の動向

- 【今週の上位5疾患】①感染性胃腸炎285名(12.39名) ②手足口病23名(1.00名) ③RSウイルス感染症12名(0.52名) ④A群溶血性レンサ球菌咽頭炎11名(0.48名) ⑤咽頭結膜熱9名(0.39名)
()内は定点当たり人数
- 【報告数の多い疾患】①感染性胃腸炎(285名) ②手足口病(23名) ③RSウイルス感染症(12名) ④A群溶血性レンサ球菌咽頭炎(11名) ⑤咽頭結膜熱(9名)
- 【感染性胃腸炎】報告数は285名です。定点当たり報告数は増加しました(10.17名→12.39名)。地域別にみると、二州地区23.00名、福井市地区14.14名、若狭地区13.50名、丹南地区12.60名、坂井地区8.00名、福井地区3.00名の順となっています。
- 【手足口病】報告数は23名です。定点当たり報告数は減少しました(1.09名→1.00名)。地域別にみると、若狭地区2.50名、丹南地区2.40名、二州地区0.67名、福井市地区0.57名の順となっています。
- 【RSウイルス感染症】報告数は12名です。定点当たり報告数は増加しました(0.30名→0.52名)。地域別にみると、丹南地区1.80名、坂井地区0.33名、福井市地区0.29名の順となっています。
- 【A群溶血性レンサ球菌咽頭炎】報告数は11名です。定点当たり報告数は変動ありませんでした(0.48名→0.48名)。地域別にみると、二州地区1.00名、福井市地区0.57名、若狭地区0.50名、丹南地区0.40名、坂井地区0.33名の順となっています。



※ 棒グラフは福井県、折れ線グラフは全国の数値を表しています。

◎ 各疾患の動向グラフについては福井県感染症情報のホームページをご覧ください。

◆感染症週報全国版の要点

2022年第2週(1月10日～1月16日)

発生動向総覧	<第2週>感染性胃腸炎の定点当たり報告数は2週連続で増加した <12月>性感染症・薬剤耐性菌感染症について
注目すべき感染症	<今週は該当記事はありません>
感染症関連情報	国内におけるSARS-CoV-2のゲノム解析/国立感染症研究所および地方衛生研究所等における全ゲノム解析により確認されたVOCs, VOIs, VUMs/病原体情報/海外感染症情報/その他
速報	<今週は該当記事はありません>

※ 詳細は国立感染症研究所感染症疫学センターのホームページをご覧ください。 <http://www.nih.go.jp/niid/ja/from-idsc.html>

◆全数届出の感染症(福井県)

一類感染症：報告はありませんでした。
 二類感染症：結核（福井市1名、丹南1名）の報告がありました。
 （なお、結核は第2週に福井市1名の報告がありました。）
 三類感染症：報告はありませんでした。
 四類感染症：報告はありませんでした。
 五類感染症全数把握対象：報告はありませんでした。
 新型インフルエンザ等感染症：新型コロナウイルス感染症（福井市264名、福井11名、坂井93名、奥越23名、丹南150名、二州100名、若狭64名、県外在住18名、非公表453名）の報告がありました。

類型	病名	年齢							
		0～9	10～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60以上	非公表
二類	結核				1		1		
新型インフルエンザ等感染症	新型コロナウイルス感染症	71	94	143	111	114	67	124	452

◆福井県感染症発生動向調査

[定点報告:五類感染症(週報分)] 令和4年 第4週 令和4年1月24日(月)～令和4年1月30日(日)

定点種別 (定点数)	保健所 病名	福井市	福井	坂井	奥越	丹南	二州	若狭	計	前週	全国(3週)
インフル エンザ (37)	インフルエンザ (鳥インフルエンザ を除く)										69 0.01
小児科 (23)	RSウイルス感染症	2 0.29		1 0.33		9 1.80			12 0.52	7 0.30	1566 0.50
	咽頭結膜熱			2 0.67	3 1.50	3 0.60	1 0.33		9 0.39	13 0.57	626 0.20
	A群溶血性レンサ 球菌咽頭炎	4 0.57		1 0.33		2 0.40	3 1.00	1 0.50	11 0.48	11 0.48	1811 0.58
	感染性胃腸炎	99 14.14	3 3.00	24 8.00		63 12.60	69 23.00	27 13.50	285 12.39	234 10.17	25181 8.04
	水痘				1 0.50	1 0.20			2 0.09	1 0.04	292 0.09
	手足口病	4 0.57				12 2.40	2 0.67	5 2.50	23 1.00	25 1.09	1005 0.32
	伝染性紅斑	3 0.43							3 0.13	9 0.39	48 0.02
	突発性発しん	1 0.14					2 0.67	1 0.50	4 0.17	3 0.13	932 0.30
	ヘルパンギー ナ					5 1.00			5 0.22	5 0.22	236 0.08
眼科 (3)	流行性耳下腺 炎									1 0.04	76 0.02
	急性出血性結膜 炎		*	*	*		*	*			3 0.00
	流行性角結膜 炎					1 1.00			1 0.33		114 0.17
基幹 (6)	細菌性髄膜炎										6 0.01
	無菌性髄膜炎										10 0.02
	マイコプラズマ肺 炎		*	*							4 0.01
	クラミア肺炎(オウム 病は除く)										
	感染性胃腸炎(ロ タウイルス)										4 0.01
	インフルエンザ (入院患者数)										2 0.00

インフルエンザは、小児科定点+内科定点
 細字は定点当たり患者数

*欄には定点はありません

◆福井県感染症発生動向調査(定点報告:五類感染症)

令和4年第4週 令和4年1月24日(月)～令和4年1月30日(日)

インフルエンザ 定点	インフルエ ンザ(鳥イン フルエンザ を除く)	小児科 定点	RSウイ ルス感 染症	咽頭結 膜熱	A群溶 血性レ ンサ球 菌咽頭 炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口 病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	ヘルパ ンギー ナ	流行性 耳下腺 炎	眼科・基幹 定点	急性出血 性結膜炎	流行性角 結膜炎	細菌性髄 膜炎	無菌性髄 膜炎	マイコプラ ズマ肺炎	クラミジア 肺炎(オウ ム病を除く)	感染性胃 腸炎(ロタ ウイルス)	インフル エンザ(入 院患者 数)	
～5ヶ月		～5ヶ月	2	1									～5ヶ月									
～11ヶ月		～11ヶ月	1	1		13			1	2			～11ヶ月									
1歳		1歳	3	3		46	1	9	2	1	3		1歳									
2歳		2歳	4	2		53		11		1	2		2歳									
3歳		3歳	2	1		45		3					3歳									
4歳		4歳			2	34							4歳									
5歳		5歳		1	2	38							5歳									
6歳		6歳			2	20							6歳									
7歳		7歳			2	12	1						7歳									
8歳		8歳				7							8歳									
9歳		9歳				6							9歳									
10～14歳		10～14歳			2	7							10～14歳									
15～19歳		15～19歳											15～19歳									
20～29歳		20歳以上			1	4							20～29歳									
30～39歳													30～39歳									
40～49歳													40～49歳		1							
50～59歳													50～59歳									
60～69歳													60～69歳									
70～79歳													70歳以上									
80歳以上																						
合計		合計	12	9	11	285	2	23	3	4	5		合計		1							
前期計		前期計	7	13	11	234	1	25	9	3	5	1	前期計									
当期間/前期	***	当期間/前期	1.71	0.69	1	1.22	2	0.92	0.33	1.33	1		当期間/前期	***	***	***	***	***	***	***	***	***
増減数		増減数	5	-4		51	1	-2	-6	1		-1	増減数		1							

***は前期計が"0"のとき